

求職・転職活動に関するアンケート

TOPICS

【「賃金」「仕事」「時間」の優先順位】

「仕事>時間>賃金」が22.4%

「仕事>賃金>時間」が20.4%

「時間」の優先順位が高いのは30代以下と40代

株式会社アイデム

メディアソリューション事業本部 データリサーチチーム

(c) AIDEM Inc.



調査名

▶【イーアイデム会員限定】応募後の転職活動に関するアンケート

調査目的

▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上につなげる

調査対象

▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、 イーアイデムの何らかの求人に応募し60日経過した人

調査期間

>2022/12/01~2024/11/30

調査方法

▶インターネットリサーチ

有効回答数

▶1,211件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

求職・転職活動に関するアンケート (2024) (C) **AIDEM Inc.**

回答者プロフィール 現在の就労状況/転職活動の状況等



性別	%	n		
男性	48.8%	591		
女性	51.2%	620		

現在	Eの就労状況	%	n		
有	職	55.0%	666		
	正社員	8.6%	104		
	パートまたはアルバイト	30.7%	372		
	契約社員または嘱託社員	7.0%	85		
	派遣社員	7.3%	88		
	その他	1.4%	17		
無	職	45.0%	545		

転職活!	動のステータス	転職活動状況の詳細	現在の就労状況	%	n
転職活動者	転職活動完了者	現在の勤務先に、 2か月以内に就職または転職した人	有職	29.7%	360
活 動	転職活動継続者	現在、就職(転職)活動をしている	有職	20.3%	246 729
者	野城/古男/旅流右 	現住、 税職 (転職 /	無職	39.9%	483
非転職活動者		現在、就職(転職)活動をしていない	有職	5.0%	60 122
	护料 哪/百割/百	現住、 税職 (料職) 治勤をしていない	無職	5.1%	62

転職活動完了者の現在の雇用形態	%	n	
正社員	11.4%	41	
パートまたはアルバイト	63.1%	227	
契約社員または嘱託社員	9.2%	33	
派遣社員	15.6%	56	
その他	0.8%	3	

転職活動継続者の希望の雇用形態	%	n		
正社員	24.4%	178		
パートまたはアルバイト	49.4%	360		
契約社員または嘱託社員	10.3%	75		
派遣社員	13.3%	97		
その他	2.6%	19		

転職活動で利用している情報媒体や方法(転職活動継続者)



転職活動継続者に、転職活動で利用している情報媒体や方法を聞いた(複数回答)。回答が最も多かったのは「仕事探し系のアプリ」で 52.3%、次いで「ハローワーク」が45.4%、「民間の求人サイト」「検索サイトで希望の条件を検索」がともに39.5%、「求人情報誌(フリーペーパー等)」25.1%、「新聞折込求人広告」22.6%の順になっている。

希望雇用形態別にみると、正社員希望者は「ハローワーク(56.2%)」、パートまたはアルバイト希望者は「仕事探し系のアプリ(53.6%)」の利用がそれぞれ最も多くなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「仕事探し系のアプリ」が最も多くなり、男性で50.5%、女性で54.2%となった。

年代別では、すべての年代で「仕事探し系のアプリ」が最も多くなり、30代以下で57.8%、40代で59.6%、50代で53.7%、60代以上で48.6%となった。

		1- 3 3/1 - 7/1		氏间の氷入	検索サイト で希望の条 件を検索	求人情報誌 (フリー ペーパー等)	新聞折込求 人広告	以のの	個別企業の ホームペー ジ	友人・知人 の紹介	SNS (Facebook やTwitterな ど)	その他
	全体	52.3	45.4	39.5	39.5	25.1	22.6	15.2	9.1	5.9	5.2	3.7
	正社員	50.6	56.2	46.1	40.4	25.8	16.9	18.5	11.2	8.4	6.2	2.8
	パートまたは アルバイト	53.6	42.5	37.2	40.0	23.9	27.5	10.8	8.6	4.7	4.7	2.5
希望 雇用形態	契約社員または 嘱託社員	50.7	54.7	38.7	40.0	24.0	21.3	22.7	10.7	4.0	5.3	5.3
	派遣社員	55.7	30.9	36.1	39.2	30.9	12.4	20.6	7.2	8.2	6.2	5.2
	その他	31.6	36.8	42.1	21.1	15.8	42.1	10.5	0.0	0.0	0.0	21.1
性別	男性	50.5	48.4	41.1	39.3	26.2	19.9	16.8	10.7	6.5	6.3	3.9
1±70'I	女性	54.2	42.1	37.8	39.8	23.9	25.6	13.5	7.2	5.2	4.0	3.5
	30代以下	57.8	33.3	22.2	28.9	11.1	4.4	13.3	4.4	8.9	22.2	4.4
	40代	59.6	41.4	44.4	40.4	33.3	17.2	13.1	14.1	7.1	8.1	3.0
年代 - 5	50代	53.7	46.3	41.6	34.6	26.8	22.1	12.6	9.1	4.8	3.5	4.3
	60代以上	48.6	47.5	39.0	43.8	23.4	26.8	17.8	8.2	5.9	3.4	3.4

転職活動で利用している最も有効な情報媒体や方法(転職活動継続者)



転職活動継続者に、転職活動で利用している情報媒体や方法の中で、最も自分の希望に合う求人を見つけやすいと思うものを聞いた。回答が最も多かったのは「仕事探し系のアプリ」で31.0%、次いで「民間の求人サイト」17.1%、「検索サイトで希望の条件を検索」16.9%、「ハローワーク」13.6%の順になっている。

希望雇用形態別にみると、すべての希望雇用形態において、「仕事探し系のアプリ」が最も多くなっている。なかでも、派遣社員希望者は 38.1%、パートまたはアルバイト希望者は32.2%と、他の雇用形態希望者より割合が若干高くなっている。

性別でみると、男性、女性ともに「仕事探し系のアプリ」がそれぞれ最も多く、また、男性より女性の方が3.0pt高い。

年代別でも、すべての年代で「仕事探し系のアプリ」が最も多くなっており、30代以下は40.0%、40代は38.4%、50代は32.9%、60代以上は26.6%と、年代が若いほど有効な方法と感じているようだ。

		仕事探し系 のアプリ	民間の求人 サイト	検索サイト で希望の条 件を検索	ハローワー ク	新聞折込求 人広告	求人情報誌 (フリー ペーパー等)	民間の職業 紹介会社	ホームペー	SNS (Facebook やTwitterな ど)	友人・知人 の紹介	その他
	全体	31.0	17.1	16.9	13.6	6.7	4.8	4.1	1.6	1.6	1.1	1.4
	正社員	27.0	20.2	15.2	20.8	2.8	2.8	4.5	2.2	1.7	1.7	1.1
	パートまたは アルバイト	32.2	16.1	16.4	12.8	9.7	4.7	3.9	1.1	1.7	0.8	0.6
	契約社員または 嘱託社員	29.3	13.3	21.3	14.7	4.0	6.7	4.0	2.7	1.3	1.3	1.3
	派遣社員	38.1	18.6	18.6	3.1	3.1	7.2	4.1	2.1	2.1	1.0	2.1
	その他	15.8	15.8	15.8	10.5	15.8	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	15.8
性別	男性	29.6	17.8	17.3	14.9	5.2	4.7	5.2	1.6	1.8	0.8	1.0
	女性	32.6	16.4	16.4	12.1	8.4	4.9	2.9	1.7	1.4	1.4	1.7
	30代以下	40.0	6.7	15.6	8.9	2.2	0.0	6.7	0.0	13.3	2.2	4.4
年代	40代	38.4	19.2	12.1	13.1	2.0	4.0	4.0	2.0	2.0	1.0	2.0
	50代	32.9	20.3	15.2	13.9	6.1	3.9	2.2	1.7	0.4	1.7	1.7
	60代以上	26.6	15.8	19.5	14.1	9.0	6.2	5.1	1.7	0.8	0.6	0.6

転職活動で利用した情報媒体や方法(転職活動完了者)



転職活動完了者に、その転職活動で利用した情報媒体や方法を聞いた(複数回答)。回答が最も多かったのは「仕事探し系のアプリ」で 33.6%、次いで「民間の求人サイト」33.1%、「検索サイトで希望の条件を検索」24.2%、「ハローワーク」13.6%、「新聞折込求人広告」 12.8%の順になっている。

これを現在の雇用形態別にみると、正社員として転職した人及び派遣社員として転職した人は「民間の求人サイト」の利用が最も多く、正社員では43.9%、派遣社員では39.3%となった。また、パートまたはアルバイトとして転職した人は「仕事探し系のアプリ」の利用が33.5%と最も多かった。契約社員または嘱託社員として転職した人は「検索サイトで希望の条件を検索」の利用が最も多く24.2%であった。

性別でみると、男性は「民間の求人サイト」の利用が最も多く37.0%、女性は「仕事探し系のアプリ」の利用が35.0%と最も多かった。

年代別にみると、40代を除き「仕事探し系のアプリ」の利用が最多で、特に50代では40.0%と利用している割合が高い。30代以下では「民間の求人サイト」も「仕事探し系のアプリ」と並び、40代では「民間の求人サイト」の利用が42.4%と最も高い結果になった。

		仕事探し系 のアプリ	氏則の水八	検索サイト で希望の条 件を検索	ハローワー ク	新聞折込求 人広告	求人情報誌 (フリー ペーパー等)	以同の戦未	個別企業の ホームペー ジ	友人・知人	SNS (Facebook やTwitterな ど)	その他
	全体	33.6	33.1	24.2	13.6	12.8	9.7	8.3	5.0	4.2	2.2	4.2
	正社員	39.0	43.9	19.5	22.0	4.9	9.8	12.2	2.4	4.9	2.4	2.4
	パートまたは アルバイト	33.5	31.3	23.8	11.9	14.5	11.5	4.8	5.3	3.1	2.2	1.8
現在の 雇用形態	契約社員または 嘱託社員	21.2	21.2	24.2	21.2	12.1	6.1	9.1	6.1	3.0	3.0	18.2
	派遣社員	37.5	39.3	26.8	8.9	8.9	3.6	17.9	5.4	5.4	1.8	5.4
	その他	33.3	33.3	66.7	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	33.3
性別	男性	31.8	37.0	20.1	16.2	11.7	8.4	11.7	3.2	3.2	3.9	4.5
土かり	女性	35.0	30.1	27.2	11.7	13.6	10.7	5.8	6.3	4.9	1.0	3.9
	30代以下	39.1	39.1	21.7	26.1	0.0	8.7	8.7	4.3	0.0	4.3	0.0
年代	40代	24.2	42.4	30.3	18.2	7.6	15.2	15.2	6.1	6.1	1.5	6.1
''- 16	50代	40.0	34.2	20.0	10.8	15.8	10.8	6.7	7.5	5.0	1.7	2.5
	60代以上	31.8	27.2	25.2	11.9	14.6	6.6	6.6	2.6	3.3	2.6	5.3

転職活動で利用した最も有効な情報媒体や方法(転職活動完了者)



転職活動完了者に、その転職活動で利用した情報媒体や方法の中で最も有効なものを聞いた。回答が最も多かったのは「仕事探し系のアプリ」で26.9%、次いで「民間の求人サイト」22.5%、「検索サイトで希望の条件を検索」17.2%、「新聞折込求人広告」9.7%、「ハローワーク」5.8%、「民間の職業紹介会社」4.7%の順になっている。

これを現在の雇用形態別にみると、その他を除き、「仕事探し系のアプリ」と回答した人が最も多く、正社員として転職した人では31.7%、パートまたはアルバイトとして転職した人では27.8%となった。また、契約社員または嘱託社員として転職した人では、「検索サイトで希望の条件を検索」の利用も「仕事探し系のアプリ」と同率の21.2%であった。

性別でみると、男性、女性ともに「仕事探し系のアプリ」の利用が最も有効と回答した人が多かった。

年代別にみると、40代を除き「仕事探し系のアプリ」の利用が最も有効と回答した人が多くなった。30代以下では「民間の求人サイト」の利用も「仕事探し系のアプリ」と並び、40代では「民間の求人サイト」の利用が最も有効とした回答が27.3%と最も高い結果になった。

			民間の求人 サイト		新聞折込求 人広告	ハローワー ク		友人・知人 の紹介	(フリー	個別企業の ホームペー ジ	SNS (Facebook やTwitterな ど)	その他
	全体	26.9	22.5	17.2	9.7	5.8	4.7	3.9	3.6	1.7	1.4	2.5
	正社員	31.7	26.8	12.2	0.0	14.6	4.9	4.9	2.4	0.0	2.4	0.0
	パートまたは アルバイト	27.8	22.9	17.6	12.3	5.3	1.8	3.1	3.5	2.6	1.8	1.3
	契約社員または 嘱託社員	21.2	15.2	21.2	9.1	9.1	3.0	3.0	6.1	0.0	0.0	12.1
	派遣社員	25.0	23.2	17.9	7.1	0.0	16.1	5.4	1.8	0.0	0.0	3.6
	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
性別	男性	25.3	24.0	14.3	9.1	6.5	7.1	3.2	5.2	0.6	1.9	2.6
エカリ	女性	28.2	21.4	19.4	10.2	5.3	2.9	4.4	2.4	2.4	1.0	2.4
	30代以下	30.4	30.4	17.4	0.0	13.0	4.3	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0
	40代	18.2	27.3	16.7	3.0	9.1	10.6	4.5	7.6	0.0	0.0	3.0
年代 - 50	50代	32.5	23.3	14.2	11.7	2.5	2.5	5.0	2.5	3.3	1.7	0.8
	60代以上	25.8	18.5	19.9	12.6	6.0	4.0	3.3	3.3	1.3	1.3	4.0

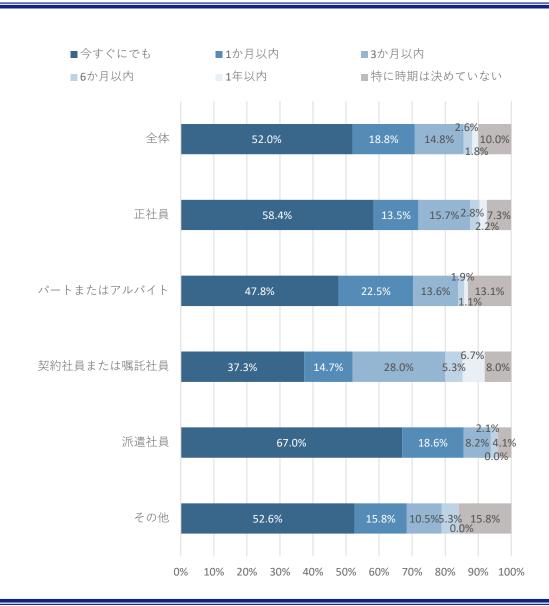
想定している転職活動期間(転職活動継続者/希望雇用形態別)



転職活動継続者に、新たな就職先や転職先にいつ頃までに入社したいと考えているかを聞いた。全体では、「今すぐにでも」が最も多く52.0%、次いで「1か月以内」が18.8%、「3か月以内」が14.8%、「6か月以内」が2.6%、「1年以内」が1.8%、「特に時期は決めていない」が10.0%となった。

希望の雇用形態別にみると、「今すぐにでも」は派遣社員が67.0%、正社員が58.4%、その他が52.6%、パートまたはアルバイトが47.8%、契約社員または嘱託社員が37.3%の順となった。

これを1か月以内(「今すぐにでも」と「1か月 以内」の計)でみてみると、派遣社員希望者が 85.6%と8割を超えており、他の雇用形態と比べ て想定している転職活動期間が短く、より迅速な 採用活動が必要となりそうだ。また、正社員希望 者では71.9%、パートまたはアルバイト希望者で は70.3%と7割を超えている。

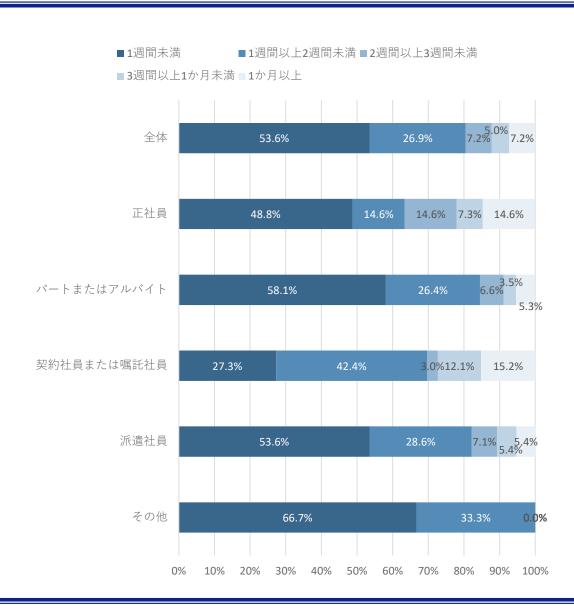




転職活動完了者に、応募してからどれくらいの期間で内定が出たかを聞いた。全体では、「1週間未満」が最も多く53.6%、次いで「1週間以上2週間未満」が26.9%、「2週間以上3週間未満」が7.2%、「3週間以上1か月未満」が5.0%、「1か月以上」が7.2%となった。

現在の雇用形態別にみると、応募から内定までの期間が「1週間未満」だった者が多い雇用形態は、その他を除き、パートまたはアルバイトが58.1%、派遣社員が53.6%、正社員が48.8%、契約社員または嘱託社員が27.3%となっている。

応募から内定までの期間を2週間未満(「1週間未満」と「1週間以上2週間未満」の計)で区切ってみると、2週間未満で内定が出た雇用形態は、その他を除き、パートまたはアルバイトが84.5%、派遣社員が82.2%と8割を超えている。他の雇用形態に比べて、より迅速な採用活動が行われているようだ。



実際に受けた採用選考(転職活動完了者/現在の雇用形態別)



転職活動完了者に、現在の勤務先の内定を獲得するまでに採用 選考として「書類選考」「性格・適性検査」「個別面接」があっ たかを聞いた。

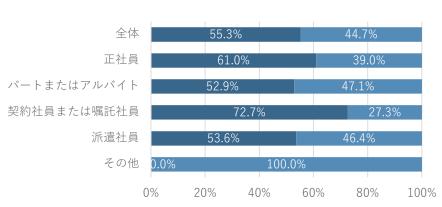
書類選考について、全体では「あった」が55.3%、「なかった」が44.7%となった。正社員は「あった」が61.0%、パートまたはアルバイトは「あった」が52.9%である。

性格・適性検査について、全体では「あった」が19.2%、「なかった」が80.8%となった。正社員は「あった」が17.1%、パートまたはアルバイトは「あった」が17.2%である。

個別面接について、全体では「あった」が91.1%、「なかった」が8.9%となった。正社員は「あった」が92.7%、パートまたはアルバイトは「あった」が94.3%である。

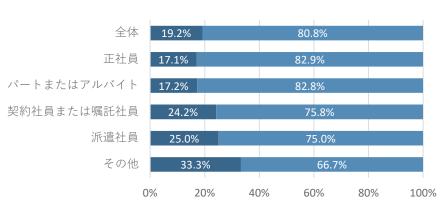
書類選考

■あった ■なかった



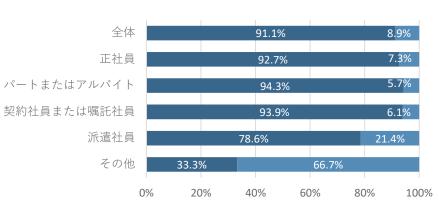
性格·適性検査

■あった ■なかった



個別面接

■あった ■なかった

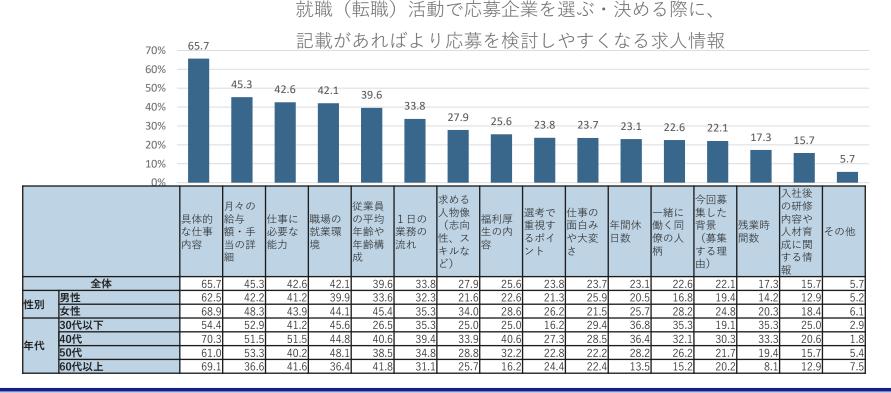




転職活動者(転職活動完了者及び転職活動継続者)に、就職(転職)活動で応募企業を選ぶ・決める際に、記載があればより応募を検討し やすくなる求人情報を聞いた(複数回答)。全体では、「具体的な仕事内容」が最も多く65.7%、次いで「月々の給与額・手当の詳細」 45.3%、「仕事に必要な能力」42.6%、「職場の就業環境」42.1%、「従業員の平均年齢や年齢構成」39.6%の順になっている。

これを性別でみると、男性、女性ともに「具体的な仕事内容」が最も多く、男性は62.5%、女性は68.9%だった。女性の方が男性より 10.0pt以上高くなった項目は、「求める人物像(志向性、スキルなど)」が12.4pt 、「従業員の平均年齢や年齢構成」が11.8pt、「一緒に働く同僚の人柄」が11.4ptとなった。一方、唯一男性の方が女性より割合が高くなっていたのは「仕事の面白みや大変さ」だった。

年代別にみても、すべての年代で「具体的な仕事内容」が最も多いが、30代以下は他の年代に比べてその回答割合が低い。半面、「一緒に働く同僚の人柄」や「入社後の研修内容や人材育成に関する情報」は、他の年代よりも高くなっていた。

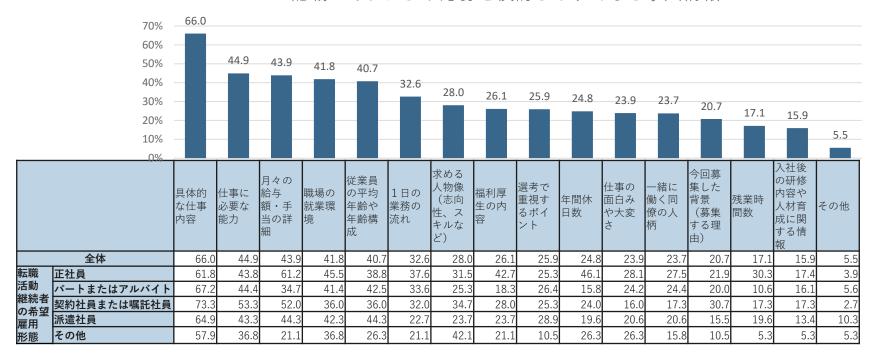




「応募企業を選ぶ・決める際に、記載があればより応募を検討しやすくなる求人情報」について、転職活動継続者に絞って集計をし た(複数回答)。全体では、「具体的な仕事内容」が最も多く66.0%、次いで「仕事に必要な能力」44.9%、「月々の給与額・手当の 詳細 | 43.9%、「職場の就業環境 | 41.8%、「従業員の平均年齢や年齢構成」40.7%の順になっている。

これを希望雇用形態別でみても、すべての希望雇用形態で「具体的な仕事内容」が最も多くなっている。割合の高い順に希望雇用形 態をあげると、契約社員または嘱託社員が73.3%、パートまたはアルバイトが67.2%、派遣社員が64.9%、正社員が61.8%となってい る。正社員については、「月々の給与額・手当の詳細」が61.2%と拮抗しており、具体的な仕事内容の記載は当然としても、給与額に 加え各種手当等の詳細を記載することで、応募につながる可能性があるようだ。

> 就職(転職)活動で応募企業を選ぶ・決める際に、 記載があればより応募を検討しやすくなる求人情報



印象に残っている求人募集の有無(転職活動完了者)



転職活動完了者に、勤務先に応募した際、求人募集に 書かれていた内容やキャッチフレーズ、写真など印象に 残っているものがあるかを聞いた。全体では、「ある」 が22.2%、「ない」が77.8%となった。

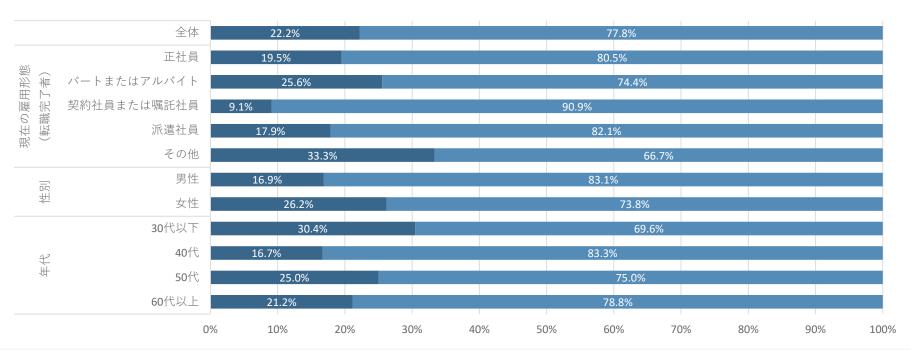
これを現在の雇用形態別にみると、「ある」はその他が33.3%、パートまたはアルバイトが25.6%で、全体計を上回った。

また性別でみると、「ある」は男性が16.9%、女性が26.2%と女性の方が男性より9.3pt高くなっている。

【印象に残っている求人募集の内容】

- ■「国際的なお仕事をしませんか」というフレーズに、以前からこういう仕事が したかったというのを思い出させてくれた。
- ■「地域に根付いた店舗」。地元で何かしらのお役に立つことが出来ることは、 やりがいに繋がると思いました。
- ■学校給食の調理補助のパートに応募しました。募集のページに、実際に作業をしている方々の写真や場所が載っており、着用する白衣等現場の雰囲気が想像でき、わかりやすく印象に残っています。
- ■「青空の下で、働きましょう」というキャッチコピーで、当時接客で疲れていた 私にとってはとても開放的で魅力的な言葉でした。





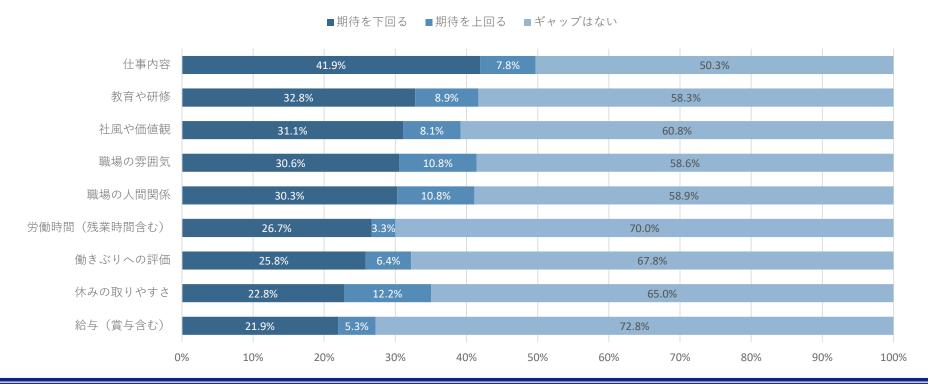
求人情報や入社前の説明から期待していたイメージと 入社後のギャップ (転職活動完了者)



転職活動完了者に、求人情報や入社前の説明から期待していたイメージと入社後の実感とでギャップがあったかを聞いた。それぞれの項目について、ギャップがなければ「ギャップはない」を、ギャップがあれば「期待を下回る」「期待を上回る」のどちらかを選択してもらった。その結果すべての項目で、それぞれ「ギャップはない」とする回答が過半数を占めている。

ギャップがあり「期待を下回る」回答項目を順にみると、「仕事内容」が41.9%と最も多く、次いで「教育や研修」32.8%、「社風や価値観」31.1%、「職場の雰囲気」30.6%、「職場の人間関係」30.3%、「労働時間(残業時間含む)」26.7%、「働きぶりへの評価」25.8%、「休みの取りやすさ」22.8%、「給与(賞与含む)」21.9%となっている。

「仕事内容」は具体的な仕事内容や手順、難しさ、大変さ、やりがいなどを、「教育や研修」は研修内容や手法に加え、最終的にはどのようになってもらいたいのかなどを詳細に事前説明することで入社後のギャップをなくしていくことができるかもしれない。 一方、「社風や価値観」「職場の雰囲気」「職場の人間関係」などは、本人のイメージや感覚によるところも大きいが、写真や動画、実際の職場の見学や体験等、より現実に近い情報を届けるための工夫が求められる。



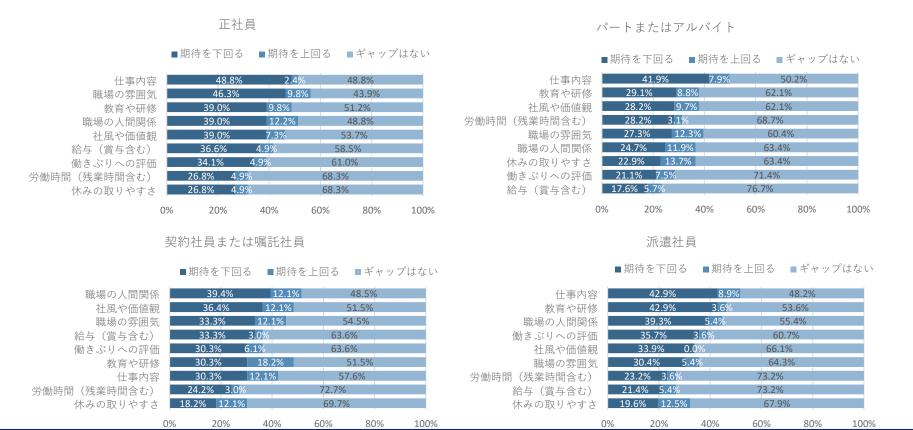
(c) AIDEM Inc.

求人情報や入社前の説明から期待していたイメージと 入社後のギャップ(転職活動完了者/現在の雇用形態別)



前問の「求人情報や入社前の説明から期待していたイメージと入社後の実感とでギャップがあったか」について、転職活動完了者の現在の雇用形態別に集計をした。

ギャップがあり「期待を下回る」回答項目を順にみると、正社員は「仕事内容」48.8%、「職場の雰囲気」46.3%、「教育や研修」「職場の人間関係」「社風や価値観」がともに39.0%となった。パートまたはアルバイトは「仕事内容」41.9%、「教育や研修」29.1%、「社風や価値観」「労働時間(残業含む)」がともに28.2%となった。契約社員または嘱託社員は「職場の人間関係」39.4%、「社風や価値観」36.4%、「職場の雰囲気」「給与(賞与含む)」がともに33.3%となった。派遣社員は「仕事内容」「教育や研修」がともに42.9%、「職場の人間関係」39.3%、「働きぶりへの評価」35.7%となった。3つの雇用形態で「期待を下回る」回答項目として「仕事内容」がトップに上がる中、契約社員または嘱託社員では他の雇用形態と比べて割合が低くなっているのが特徴的である。



(c) AIDEM Inc.

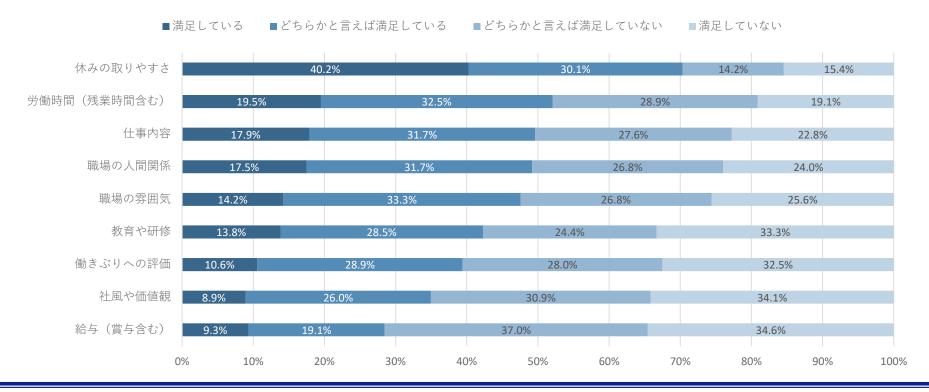
現在の会社への満足度 (転職活動継続者のうち有職者)



転職活動継続者のうち、現在働いている人に、現在の会社における以下の各項目の満足度について、「満足している」「どちらかと言えば満足している」「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」の4尺度で聞いた。

「満足している」の割合は、「休みの取りやすさ」が40.2%と突出して高くなった。次点の「労働時間(残業時間含む)」においても19.5%に留まっているため、休みを取りやすい環境が会社への満足度に大きく寄与しているようだ。また、「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた「満足している・計」の割合でみても、「休みの取りやすさ」が70.3%で最も高くなった。次いで「労働時間(残業時間含む)」が52.0%となったが、「満足している・計」が半数を超えたのはこの2つだけだった。

「満足していない」と「どちらかと言えば満足していない」を合わせた「満足していない・計」の割合は、「給与(賞与含む)」が71.6%で最も不満が高い。次いで「社風や価値観」が65.0%、「働きぶりへの評価」が60.5%となっている。



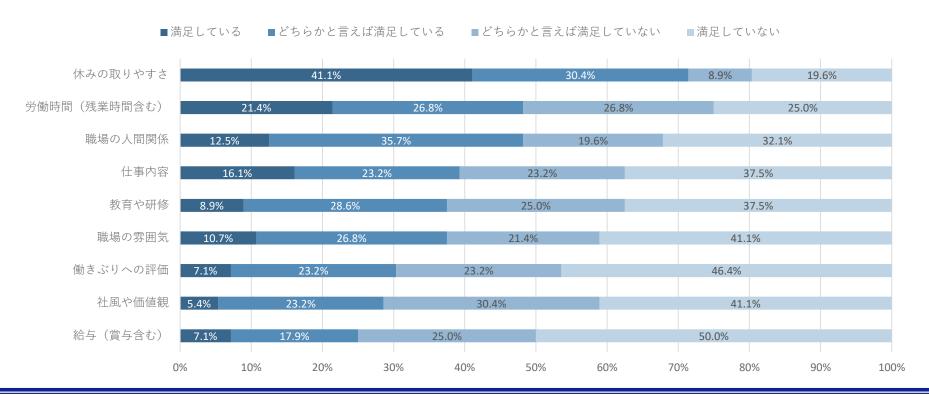
現在の会社への満足度 (転職活動継続者のうち正社員就業者)



転職活動継続者のうち、現在正社員として就業している人に、現在の会社における以下の各項目の満足度について、「満足している」「どちらかと言えば満足している」「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」の4尺度で聞いた。

「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた「満足している・計」の割合は、「休みの取りやすさ」が最も多く71.5%となり、唯一半数を超えた。次いで「労働時間(残業時間含む)」と「職場の人間関係」がそれぞれ同率で48.2%に上ったが、「労働時間(残業時間含む)」の方が「満足している」の回答割合が21.4%と高く、実質的には満足度が高いようだ。

「満足していない」と「どちらかと言えば満足していない」を合わせた「満足していない・計」の割合は、「給与(賞与含む)」が75.0%で最多となった。「社風や価値観」も71.5%と7割を超えており、特にこの2項目について不満感が高いようだ。



現在の会社への満足度(転職活動継続者のうちパートまたはアルバイト就業者)

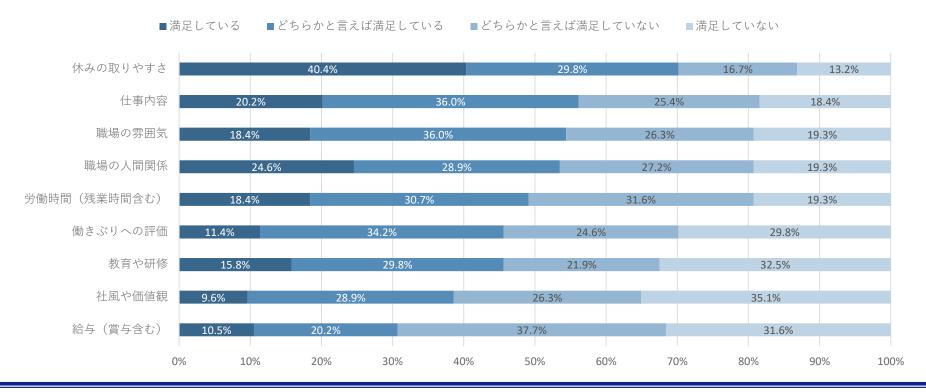


転職活動継続者のうち、現在パートまたはアルバイトとして就業している人に、現在の会社における以下の各項目の満足度について、 「満足している」「どちらかと言えば満足している」「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」の4尺度で聞いた。

「満足している」と「どちらかと言えば満足している」を合わせた「満足している・計」の割合は、「休みの取りやすさ」が突出して高く70.2%となった。次いで「仕事内容」が56.2%、「職場の雰囲気」が54.4%、「職場の人間関係」が53.5%となっている。

「満足していない」と「どちらかと言えば満足していない」を合わせた「満足していない・計」の割合は、「給与(賞与含む)」が69.3%で最多となった。「社風や価値観」も61.4%と6割を超えており、特にこの2項目について不満感が高いようだ。

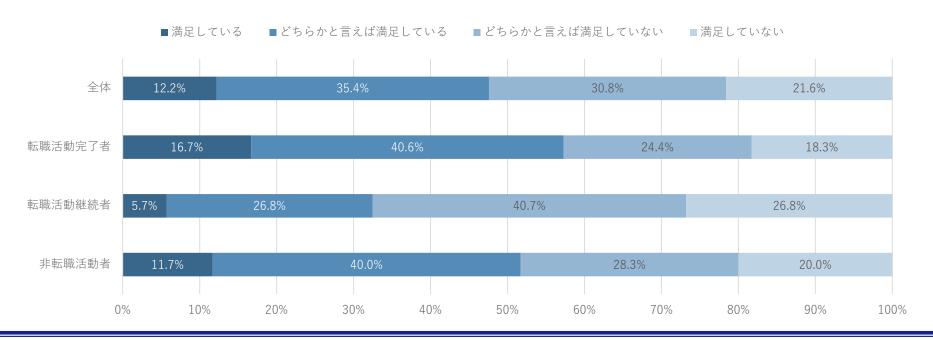
前項の正社員就業者の満足度に比べて、各項目の「満足している・計」の回答割合が高いことや、「満足している・計」が5割を超えた項目が多いことなどから、パートまたはアルバイト就業者の方が、勤務先への満足度が高い傾向にあるようだ。





転職活動状況にかかわらず、有職者全員に職場環境、人間関係、賃金、仕事内容などすべてを含めた「現在の勤務先」に対する満足度を聞いた。全体では、「満足している」12.2%、「どちらかと言えば満足している」35.4%、「どちらかと言えば満足していない」30.8%、「満足していない」21.6%となった。「どちらかと言えば」の選択肢をそれぞれまとめると、「満足している・計」が47.6%、「満足していない・計」が52.4%となり、「満足していない・計」の割合が若干高い。

これをステータス別にみると、転職活動完了者は「満足している・計」が57.3%、転職活動継続者は「満足している・計」が32.5%、 非転職活動者は「満足している・計」が51.7%となっている。



(c) AIDEM Inc.

【賃金】【仕事】【時間】の優先順位 (全員)



無職者を含むすべての回答者に、働く上で仕事に見合った【賃金】、自分がやりたい【仕事】、希望通り働ける【時間】の3つがすべて満たされない場合に、【賃金】【仕事】【時間】の中でどのような優先順位をつけるのかを聞いた。全体では、「仕事>時間>賃金」が最も多く22.4%、次いで「仕事>賃金>時間」が20.4%、「時間>仕事>賃金」が17.6%、「賃金>時間>仕事」が16.1%、「賃金>仕事>時間」が11.8%、「時間>賃金>仕事」が11.7%の順となった。優先順位の1位を【仕事】と回答した人が4割強となっている。

就労状況別にみると、現在働いている人は「仕事>賃金>時間」が21.9%、働いていない人は「仕事>時間>賃金」が27.2%と最も多くなっている。性別では、男性は「仕事>時間>賃金」が25.4%と最も多く、女性は「時間>仕事>賃金」が20.0%と最も多くなっている。

年代別にみると、30代以下と40代は「時間>仕事>賃金」が最も多く、それぞれ20.0%、20.2%。50代は「仕事>賃金>時間」が最も多く21.4%、60代以上は「仕事>時間>賃金」が最も多く27.6%となった。50代と60代以上は【仕事】を優先順位の1位としているが、30代以下と40代は【時間】に重きを置いており、プライベートなど時間を有効に使いたいと思われる。

		仕事>時間>賃金	仕事>賃金>時間	時間>仕事>賃金	<mark>賃金</mark> >時間> 仕事	賃金>仕事>時間	時間>賃金>仕事
	全体	22.4%	20.4%	17.6%	16.1%	11.8%	11.7%
就労状況	働いている	18.5%	21.9%	15.5%	17.4%	13.8%	12.9%
	働いていない	27.2%	18.5%	20.2%	14.5%	9.4%	10.3%
性別	男性	25.4%	23.9%	15.1%	13.4%	11.3%	11.0%
一土かり	女性	19.5%	17.1%	20.0%	18.7%	12.3%	12.4%
	30代以下	18.8%	18.8%	20.0%	18.8%	12.5%	11.3%
年代	40代	16.0%	18.6%	20.2%	17.6%	14.4%	13.3%
4- 16	50代	18.9%	21.4%	15.1%	18.9%	14.8%	11.0%
	60代以上	27.6%	20.5%	18.1%	13.2%	8.7%	11.8%

【賃金】 【仕事】 【時間】の優先順位 (転職活動継続者/希望雇用形態別) **A I D E M**



働く上で仕事に見合った【賃金】、自分がやりたい【仕事】、希望通り働ける【時間】の3つがすべて満たされない場合に、【賃 金】【仕事】【時間】の中でどのような優先順位をつけるのかを、転職活動継続者に絞って集計した。全体では、「仕事>時間>賃 金|が最も多く23.0%、次いで「仕事>賃金>時間|が21.5%、「時間>仕事>賃金|が17.6%、「賃金>時間>仕事|が16.0%、「賃 金>仕事>時間|が11.8%、「時間>賃金>仕事|が10.0%の順となった。優先順位の1位を【仕事】と回答した人が4割強となってい る。

希望する雇用形態別でみると、正社員と契約社員または嘱託社員は「仕事>賃金>時間」が最も多くなり、それぞれ24.7%、30.7% となった。パートまたはアルバイトと派遣社員は「仕事>時間>賃金」がそれぞれ25.6%、25.8%で最多となった。パートまたはアル バイトでは、次点は「時間>仕事>賃金」で22.2%となっており、前述の最多回答と同様に賃金は3番目となっている。パート・アルバ イトが賃金よりも仕事内容や働ける時間を重要視する傾向があることがあらためてうかがえた。また、派遣社員では次点に「仕事>賃 金>時間| (23.7%)が挙がっていた。派遣社員は仕事内容に重きを置いていることが表れており、「仕事」を最優先としている比率 でみると契約社員または嘱託社員の次に高く、正社員を上回る。

		仕事>時間>賃金	仕事> <mark>賃金</mark> >時間	時間>仕事> <mark>賃金</mark>	<mark>賃金</mark> >時間>仕事	賃金>仕事>時間	時間>賃金>仕事
	全体	23.0%	21.5%	17.6%	16.0%	11.8%	10.0%
	正社員	16.9%	24.7%	11.8%	17.4%	18.0%	11.2%
	パートまたは アルバイト	25.6%	18.1%	22.2%	15.8%	9.2%	9.2%
希望 雇用用	契約社員または 形態 嘱託社員	20.0%	30.7%	14.7%	10.7%	12.0%	12.0%
	派遣社員	25.8%	23.7%	8.2%	19.6%	11.3%	11.3%
	その他	31.6%	10.5%	42.1%	10.5%	5.3%	0.0%